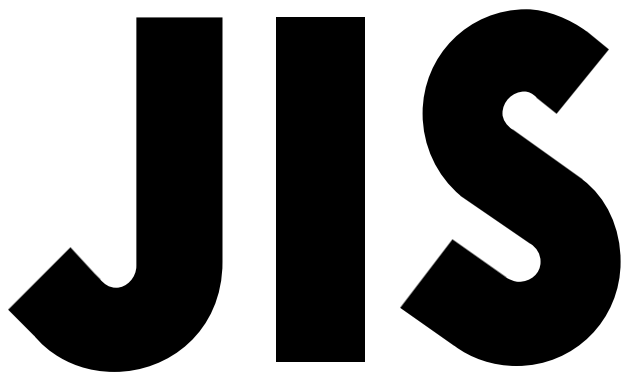




光ファイバー測定方法及び試験手順— ビート長

JIS C 6872 : 2022
(IEC 60793-1-60 : 2017)

(JSA)

令和 4 年 2 月 21 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電子分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	平 本 俊 郎	東京大学
(委員)	石 井 紀 彦	日本放送協会
	河 村 真紀子	主婦連合会
	渋谷 隆	株式会社白山
	諏 訪 正 樹	KOA 株式会社
	内 藤 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
	藤 井 哲 郎	東京都市大学
	松 井 隆	日本電信電話株式会社
	山 口 大 輔	総務省国際戦略局
	山 田 誠	大阪府立大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 20.10.20 改正：令和 4.2.21

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課
(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 4.2.21

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会
(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

素 案 作 成 者：一般財団法人光産業技術振興協会
(〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル)

審 議 委 員 会：電子分野産業標準作成委員会（委員長 平本 俊郎）

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 試験条件	2
5 基準試験方法	2
6 試料	2
7 試験方法	2
7.1 長さ方向掃引法を用いた位相ビート長の測定方法	2
7.2 波長掃引法を用いた群ビート長の測定方法	7
8 結果	8
8.1 測定ごとの情報	8
8.2 要求に応じて利用可能な情報	8
附属書 A (参考) 試験方法によるビート長の差異 (位相ビート長及び群ビート長)	9
附属書 B (参考) 二つの試験方法で得られた結果の相関 (位相ビート長及び群ビート長)	12
附属書 C (参考) ファラデー回転子	14
解 説	15

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 6872:2008** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

光ファイバー測定方法及び試験手順— ビート長

Optical fibers—Measurement methods and test procedures— Beat length

序文

この規格は、2017 年に第 1 版として発行された **IEC 60793-1-60** を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、偏波保持光ファイバの位相ビート長及び群ビート長の試験方法について規定する。この二つのパラメータは定義が異なるため、偏波保持光ファイバの種類によって異なる結果が得られる。

位相ビート長は、高い消光比を維持するファイバの能力に関連するパラメータである。これについては、**附属書 A** 及び**附属書 B** で詳しく説明する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60793-1-60:2017, Optical fibres—Part 1-60: Measurement methods and test procedures—Beat length (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規定の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 6820 光ファイバ通則

注記 対応国際規格における引用規格：**IEC 60793-1-1**, Optical fibres—Part 1-1: Measurement methods and test procedures—General and guidance

JIS C 6873 偏波保持光ファイバ素線

注記 対応国際規格における引用規格：**IEC 60793-2-70**, Optical fibres—Part 2-70: Product specifications—Sectional specification for polarization-maintaining fibres

JIS C 60068-1 環境試験方法—電気・電子—第 1 部：通則及び指針

注記 対応国際規格における引用規格：**IEC 60068-1**, Environmental testing—Part 1: General and